

「共に感動できる演奏」で受賞

木山中吹奏楽部が南九州大会で銀賞受賞

木山中吹奏楽部が、8月11日にカクイックス交流センター(鹿児島市)で開催された第20回南九州小編成吹奏楽コンテストに県代表として出場し、銀賞を受賞しました。「自分たちも観客も共に感動できる演奏」を目指して臨んだコンテストでは、自由曲として難易度の高い「メタモルフォーゼ～吹奏楽による交響的変容」を選曲。バンドが一体となった演奏を披露し、高い評価を得ました。

松本千佳部長(3年生)は、「目標の金賞には惜しくも届きませんでしたが、力を出し切りました」と述べました。



受賞を喜ぶ木山中吹奏楽部の皆さん



①子どもながら迫力の取組 ②泣き出す子も ③渡邊くんの弓取り

ちびっこ力士が真剣勝負！

寺迫地藏堂えんまんまつり

えんまん祭りが8月18日、寺迫地藏堂で開催されました。地域の伝統行事として受け継がれるこの祭りでは、お堂の「閻魔さん」に子ども相撲を奉納するのが習わしとなっています。

地元のちびっこ力士たちが繰り広げる大人顔負けの取組に、観客席からは大きな拍手と歓声が上がりました。

優勝を果たし、賞品の大きな弓を受け取った渡邊惇己くん(田中)は、「初めての出場だったけど、優勝できてうれしかったです」と喜びを語りました。

展望広場で祭りと花火を満喫

谷川納涼祭り

谷川納涼祭りが8月24日、谷川展望広場で開催されました。

広場開放後初めてとなるこのお祭りでは、たこ焼きや射的などの出店やキッチンカーが並び、布田川断層帯(谷川地区)が特別に夜間開放されるなど盛りだくさんの内容で、訪れた人々の夏の思い出を彩りました。

また、同日熊本市で開催された「江津湖花火大会」の花火を広場から観賞。眺めの良い展望広場ならではの視点で、いつもとは違った花火の景色を楽しみました。



①夜店がズラリと並び ②景品をよく狙って ③遠くの花火も粋だね

Pickup Plus
今月のプラス



9月2日、益城町公の施設のあり方検討委員会(井田貴志会長)が、町民憩いの家の存続に関する検討結果をまとめ、町に答申しました。施設の改修費用などによる財政負担や将来的な利用者増加が見込めないこと、施設機能の代替可能性の観点から、現行での存続は適当ではないとした上で、3つの附帯意見を提言しました。